

東京藝術大学×霊山町掛田地区

やないけん

「かけまるプロジェクト」

1.地区の概要と取り組むべき課題



昔は栄えていた街がいまでは寂しくなった、、、

昔は栄えていた街が寂しくなった、、、



～課題の再定義～

地域の外から人を呼び込む前に、
地域の内側の温度を上げることから
本当の地域活性化が始まる。

「リニューアルされた掛田駅に、
使われなくなったチンチン電車が設置された。」

これは地域の人たちにとってのタイムリーな一大イベント。
このイベント乗るしかない！

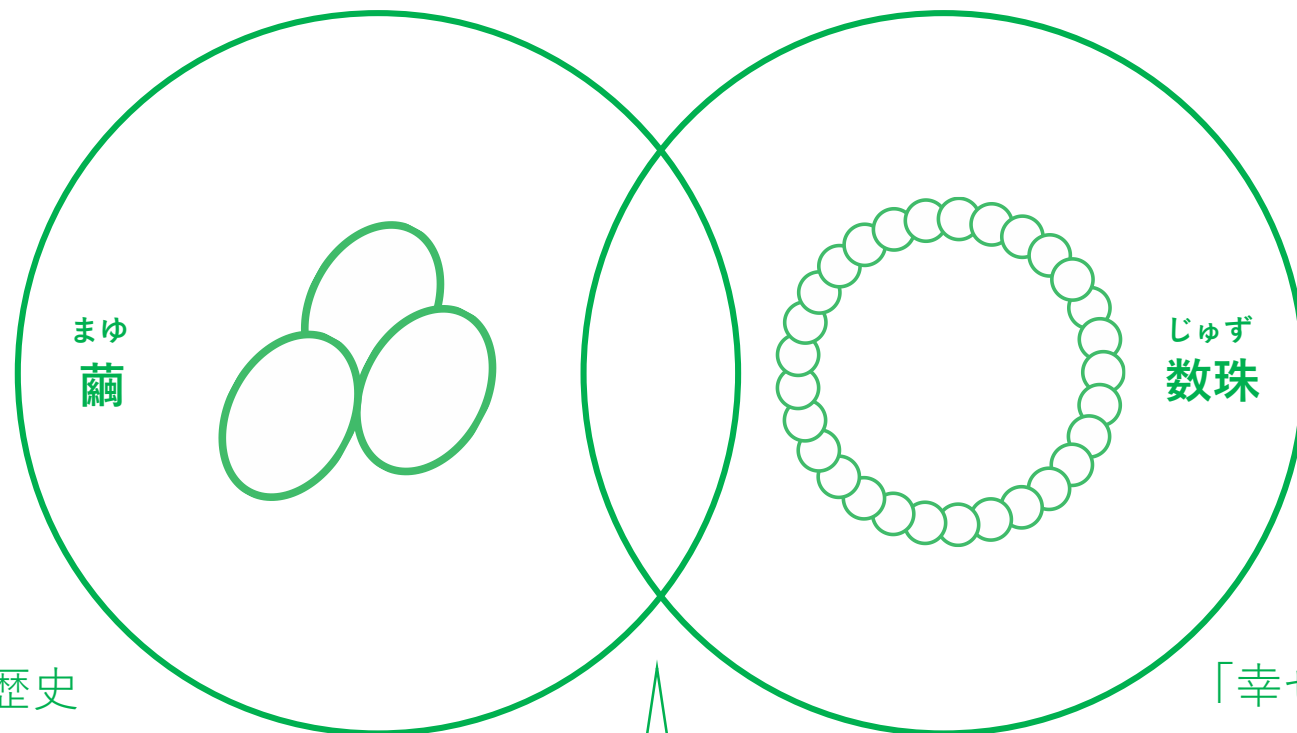
取り組むべき課題：チンチン電車を利用した、地域を盛り上げるアイデアを考える

ステップ1. 地域が一体となって盛り上がるために、
「みんなで丸を描くワークショップ」を開催。



ステップ2. 商店街の街灯に、電車をモチーフにした
「街のシンボルフラッグ」を掲げる

ステップ1. 地域が一体となって盛り上がるために、
「みんなで丸を描くワークショップ」を開催。



養蚕が盛んな街だった歴史

プロジェクトのテーマは「まる」に。

プロジェクト名・・・かけまるプロジェクト。

2.今年度実施した取組みの内容



丸を地域の人たちに思い思いに描いてもらう
「かけまるワークショップ」を開催。



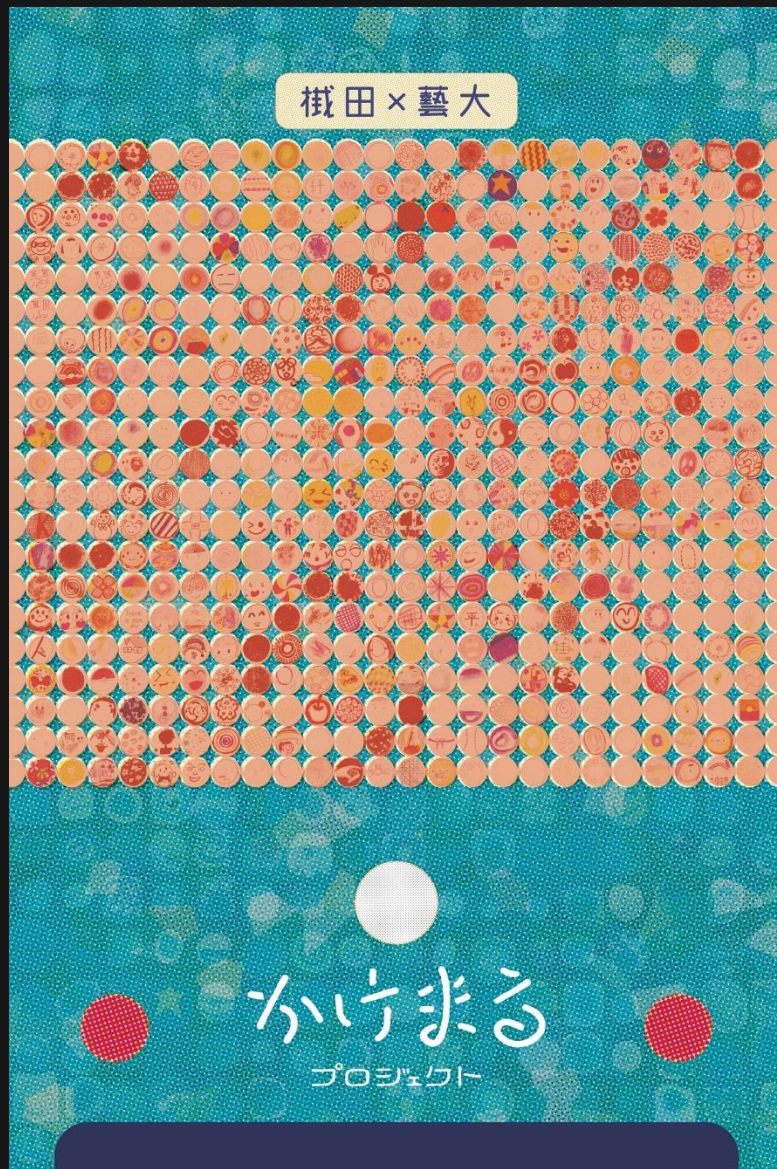
2. 今年度実施した取組みの内容



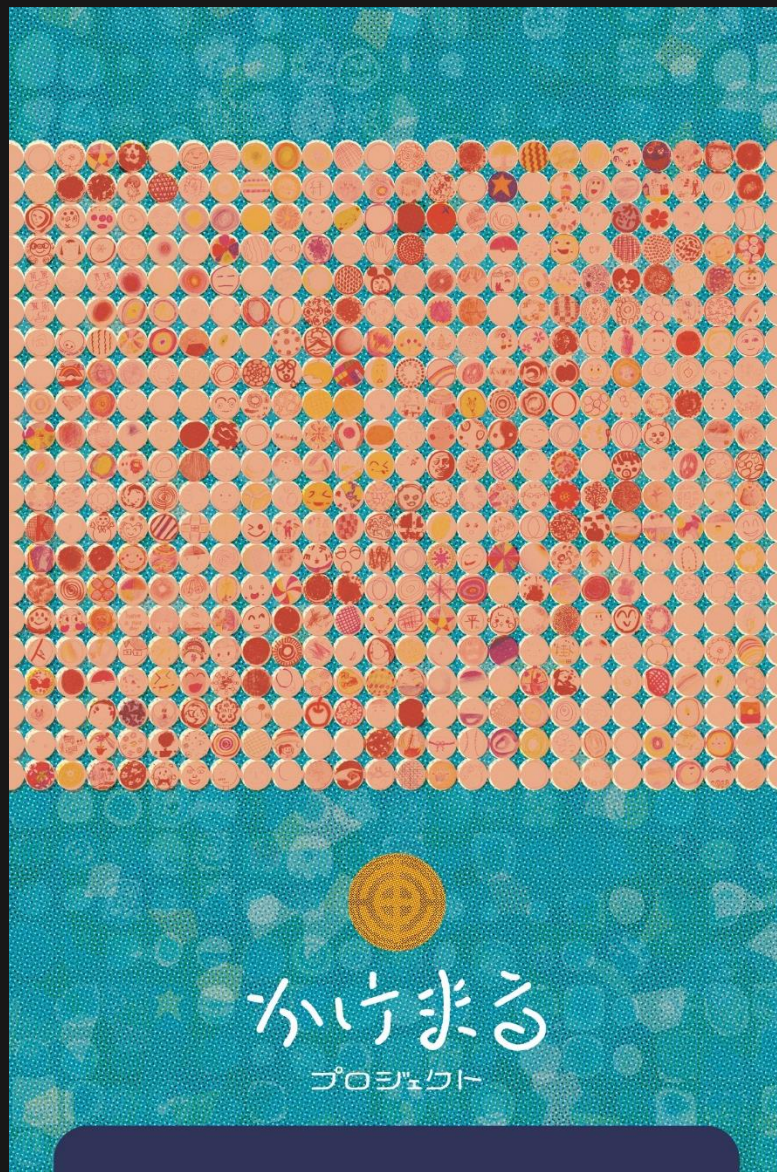
集まった丸は、

499個！

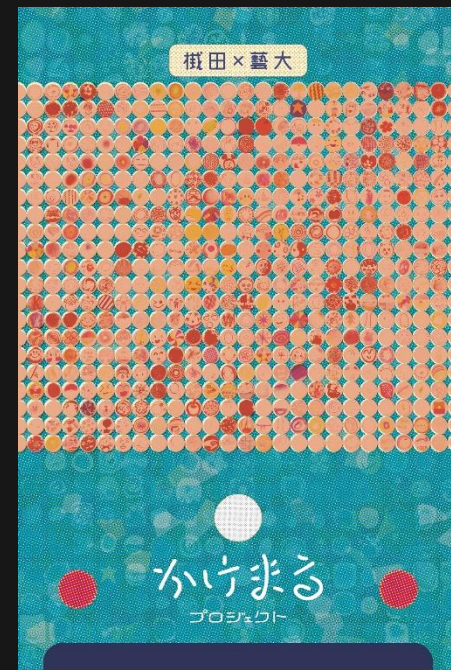
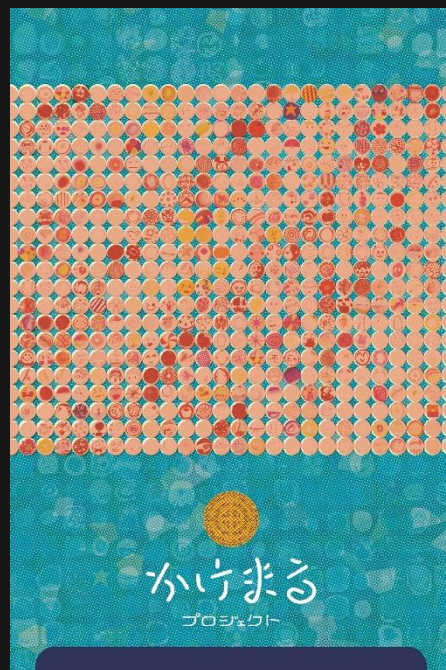
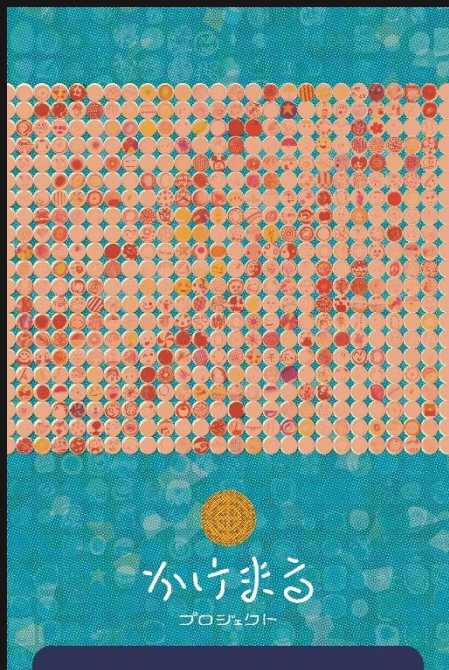
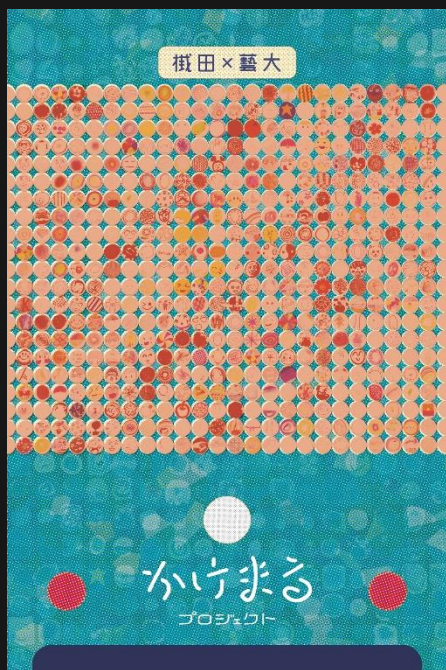
ステップ2. 商店街の街灯に、電車をモチーフにした
「街のシンボルフラッグ」を掲げる



ステップ2. 商店街の街灯に、電車をモチーフにした
「街のシンボルフラッグ」を掲げる



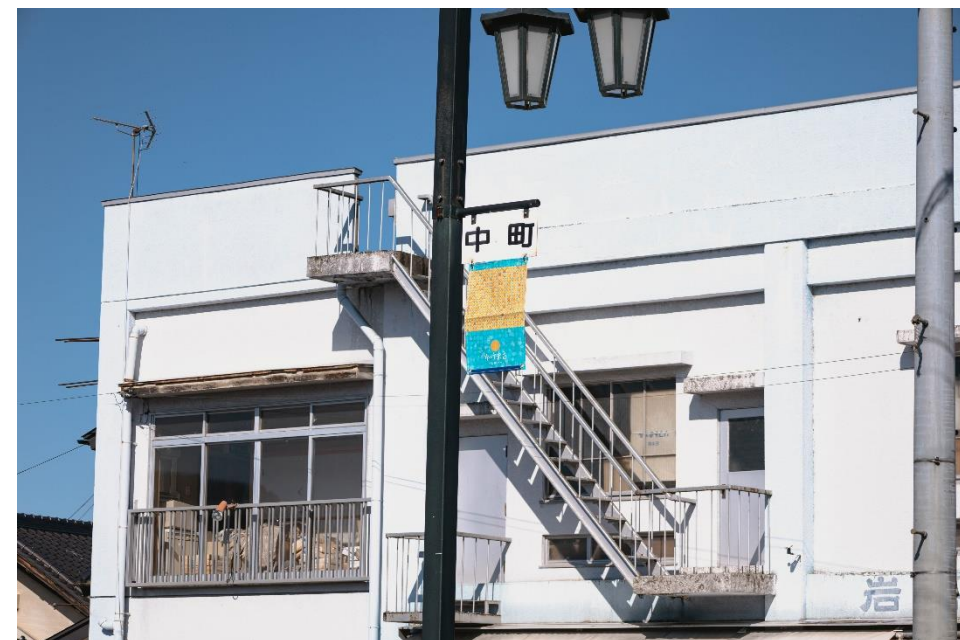
2.今年度実施した取組みの内容



掲示するのは商店街にある街灯75基。

連なることで、電車が街のコンセプト「幸せの数珠つなぎ」の様に、街中で車両がどんどん連結していく仕組みになっている。

2.今年度実施した取組みの内容



2年目の活動は、改めて地域のために私たちは何ができるか、そもそも何が地域のためになるのかという大きな課題を捉え直し、実際に行動に移すことができました。

私たちのアイデアが、イベントになり形になり、商店街に掲げさせて頂くまでに、形を少しずつ変えながらも、大きなプロジェクトとして地域の人も巻き込んでどんどん成長していくことができたのは、大きなやりがいでした。

これも私たちのアイデアを全力で応援して、協力してくださった、掛田の方々あってのことです。

「かけまるプロジェクト」は未完です。

生まれたばかりのシンボルフラッグが、これからより一層地域に馴染み、地域の方の心の中を明るく照らすプロジェクトとして成長を遂げたときに、初めて完成がやってきます。

とはいえ、ひとまず来年度以降の活動は未定です。

これまでご協力いただいた全ての皆さまに向けて、私たちからこの場を借りてお礼申し上げます。

ありがとうございました。